

Oh!Me

オー!ミー

インターネットと連動した
【滋賀生活情報紙】

この情報紙は「滋賀ガイド」と提携しています

滋賀ガイド

www.gaido.jp

vol.60・2月17日号 毎週木曜発行

3面にプレゼント情報!

●Oh!Me編集室/株式会社ヤマブラ:近江八幡市桜宮町289 TEL0748-34-8870 FAX0748-34-8976

●広告/滋賀毎日広告社:大津市打出浜3-16 TEL077-522-2603

●発行/毎日新聞大阪本社販売促進部:大阪市北区梅田3-4-5

発行部数:100,000部



和菓子の老舗で ケーキに挑戦! 伝統のまちに 新しい風を!

長年このまちで商売させていただいていることから、純米酒『金亀』を使いまして」と藤田さん。いと重では、今までにもカステラなどを販売



を見たからだ。震災が起こって初めて、神戸を愛していたことに気づいたという人も多くいただろうと思った。

「彦根に戻ってきて自分にとってのふるさと・彦根固有のもので新しくお

してきたが、お酒のケーキの開発にあたっては課題があった。それは、日本酒独特の香り、風味、コクをいかに残すか。酒は熱を加えるとアルコールがとんでしまう。そこで、加熱した酒・加熱しない酒を生地やク



リームに分けて入れるなど、知恵を絞った。ベテランの職人の松居



職人の松居修一さんと

修一さんと何度も試行錯誤を繰り返し、ようやく完成した「金亀酒ケーキ(1個200円)」は、日本酒がほどよく効いてしっとりとおいしい。クリームとスポンジが何層にも重なっているのは、口あたりへの考慮と彦根城の石垣をイメージしてだという。

震災の経験を生かす

藤田さんは、10年あまり前に神戸で会社勤めをしており、阪神大震災を経験。あの時の悲慘な思い出は忘れることができないと言う。そして、復興の中から経験したものを今も大切にしている。それは、自分たちの力で自分たちの街を必死に立ち直らせる姿

素敵な人!

いと重菓舗 取締役

ふじ た たけ し
藤田 武史さん(33歳)

今回の素敵な人は、日本酒を使った「金亀酒ケーキ」を開発した藤田武史さん。彦根城近くの「いと重菓舗」を訪ねた。

2人は共に彦根青年会議所のメンバー。何か新しいことをやってみよう!と、いつも考えていた。そこで、純米酒『金亀』をふんだんに使ったケーキの開発に乗り出した。

新しいことを やってみよう!

いと重菓舗は、江戸時代に創業。以来200年以上続く和菓子の老舗。藤田さんは7代目にあたる。今、話題になっているのが、いと重菓舗の「金亀酒ケーキ」。このケーキを開発したきっかけは、いと重と同じく、井伊家(元彦根藩主)ゆかりの蔵元「岡村本家(豊郷町)」の岡村博之専務(35)との話から。



井伊直愛元彦根市長(井伊直弼のひ孫)からいただいた書。「一味真」

土地の良さを表現したい

世間一般でお酒のケーキは売られているが、パウンドケーキがほとんどで、

スポンジとバタークリームを使ったケーキはめずらしい。「地元のおいしい食材を使って土地の良さを表現したいという思いと、互いに井伊家ゆかりの店として

コラボしがCLOファンド

愛称:におのハーモニー

単位型公社債投信/国内債券型

コラボしがCLOとは、中規模経済圏において県単独で取り組む「全国初の自治体CLO」です。主に滋賀県内のお客さまから資金を調達する「県民参加型」の取り組みです。中小企業と県民・関係機関との「コラボレーション(協働)」がコンセプトです。



※ CLO (Collateralized Loan Obligation: ローン担保証券) とは、資産担保証券の一種であり、金融機関が事業会社などに対して貸し出している貸付債権(ローン)を証券化したもので、ローンの元利金を担保にして発行される証券をいいます。

ファンドの特色

1 当ファンドは、目標償還利回りを設定し、当該目標の達成のため、元本の安全性に配慮しつつ安定的な運用を行います。

参考目標償還利回り:0.36%程度(税引前)

参考目標償還利回りは、平成17年1月20日現在の金利水準等を基に試算したものです。正式な目標償還利回りは、設定日(平成17年3月10日)に決定します。償還利回りとは、期中分配金込み償還価額の元本超過額を元本で除して得られた値を年率換算表示(税引前)したものです。※(参考)目標償還利回りは、算出時点における貸付債権信託受益権の配当動向および市場環境等を勘案した運用目標であり、将来の市場動向等の変動により変更となる場合があります。また、実際の運用成果を保障するものではありません。※市場環境等の変動により「参考目標償還利回り」と「目標償還利回り」は異なる場合があります。

2 当ファンドは、信託期間約2年の単位型投資信託です。

当ファンドは、当初申込期間終了後は、買付が可能な信託期間約2年の単位型投資信託です。なお、償還までの運用の安定性を確保するため、特別な事情がない限り信託期間中の換金はできません。詳しくは投資信託説明書(目録見書)をご覧ください。

3 当ファンドは、貸付債権信託受益権(※)を主要投資対象とし、安定的に収益の確保を目指して運用を行います。

※貸付債権信託受益権とは金融機関が企業に対して貸出を行い、この貸出金にかかる金利・返済金を原資として配当金や償還金を受け取る権利を表する有価証券であり、CLOのうち信託方式を用いて証券化されたものです。この貸付債権信託受益権は、実質的に企業への貸付であるため、借入企業が金利・返済金を支払うことが出来なくなる場合がありますが、以下の手法により、信用力の補完を行っています。

- ◆ 貸付債権信託受益権については、優先的受益権のみを投資対象とすることで、安全性を高めます。貸付債権信託受益権は、優先的受益権と劣後的受益権に区分され、優先的受益権は、劣後的受益権に比べ、元本の返済・配当金の支払いが優先されています。当ファンドは、この優先的受益権のみを投資対象とします。当ファンドが投資を行う優先的受益権は、取得時に格付投資情報センター(R&I)よりAAAの格付を取得しているものに限定します。
- ◆ 貸付債権については、「滋賀県信用保証協会」の保証が付けられています。貸付債権信託受益権の裏づけとなっている貸付債権については、「滋賀県信用保証協会」が信用保証しています。また、「滋賀県信用保証協会」に対しては滋賀県が損失補償をおこなっています。※当ファンドが直接保証されているものではありません。

ご投資の手引き(詳しくは投資信託説明書(目録見書)をご覧ください)

お申込期間	平成17年2月21日(月)～平成17年3月8日(火)
設定日	平成17年3月10日(木)
発行価額の総額	50億円を上限とします。
お申込み単位	10万円以上1万円単位(当初元本1口=1円) ※ただし、取得申込者1人当たりの申込口数は、5,000口を上限とします。
お申込み手数料	かかりません
お申込窓口	滋賀銀行・びわこ銀行の本・支店等 (取扱支店等は、各販売会社までお問い合わせください) 平成17年3月10日(木)から平成19年3月30日(金)まで年2回決算を行い(原則として3月31日および9月30日。休業日の場合は翌営業日)、収益分配方針に基づき収益分配を行います。収益分配金は原則として決算日から起算して5営業日目からお支払いいたします。ただし、第1期決算日は平成17年9月30日、第4期決算日は信託期間終了日とします。
ご換金は	信託期間中の解約は特別な場合を除き原則としてできません。※特別な事情に基づく解約については、投資信託説明書(目録見書)をご覧ください。
信託財産留保税金	特別解約申込受付時の基準価額の0.3%を分配金・解約時および償還時の元本超過額に対して、源泉分離課税として所得税(15%)および地方税(5%)がかかります。詳しくは投資信託説明書(目録見書)本文をご参照下さい。
信託報酬	※税制等が変更になった場合は、上記内容が変更場合があります。信託財産の元本総額に対して年率0.2625%

ご取得の申込みに当たっては、投資信託説明書(目録見書)をお読みしますので、必ず内容を精読のうえご自身で判断ください。

■お申込みは



※この広告は、興銀第一ライフ・アセットマネジメント(株)が作成したものであり、証券取引法により義務づけられた資料ではありません。※投資信託はリスクを含む商品であり、運用実績は市場環境等により変動します。したがって、元本保証はありません。※投資信託は、1.預金及び保険契約と異なり預金保険機構及び保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。証券会社を通じて購入していない場合には投資者保護基金の保護の対象にもなりません。2.金融機関の預金・金融債あるいは保険契約における保険金額とは異なり、購入金額について元本保証及び利回り保証のいずれもありません。3.投資した資産が減少して購入金額を下回る場合がありますが、これによる損失は購入者自身が負担することとなります。

発行・運用は 興銀第一ライフ・アセットマネジメント「DIAM(ダイヤモンド)」は、私たちのコミュニケーション・ネームです。